

（様式⑦） 小学校・中学校・高等学校）

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ

学校力向上プラン【 学校評価書 】

中学校区におけるめざす子ども像

個性を伸ばすとともに、自らを律し他を思いやることのできる子

令和6年度 重点目標

今までの対話的な活動をふまえ、あらゆる場面でＩＣＴの効果的な活用をすすめ

学びあい

高めあう授業

みとめあう集団作り

をめざす

※五箇荘学校群の目標「自ら学びに向かい、自ら取り組み、自ら表現できる子どもの育成」に向けて取り組む

「確かな学び」の現状

・基本的な学習習慣や基礎的な学力を身につけている生徒の割合は高いが、自ら進んで学習に取り組んだり、自分で課題を持って学習するという「主体的」な姿勢の育成と自らの考えを表現したりお互いのコミュニケーションをとっていくことが課題の一つである。

・これまでの取り組みの中で、自分の考えを書くなどの「対話的」な学習を取り入れるように努めており成果が表れているが、ＩＣＴを活用するなど効果的に実践し、個別最適で生徒がより深い学びができるように取り組む必要がある。

「豊かな心・健やかな体」の現状

・道徳の授業や人権教育等を日常の活動により結び付けられることが大切である。

・教科授業、学校行事、生徒会、部活動など、あらゆる教育活動の中で、生徒の自尊感情・自己肯定感を高めることがよりいっそうできるよう集団づくりをすすめる必要がある。

・「運動習慣の確立に向けた体育の授業内容の工夫」「運動部活動の運営の工夫」、「望ましい生活習慣、食習慣を確立する取組」を進め、運動に親しむ生徒が増えるように努める。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 （●重点とする取組、★中学校区での取組）	判断基準 （評価のものさし）	評価方法	学校アンケート	進捗	達成状況（年度末）			
								自己評価		学校関係者評価	
確かな学び	授業規律と授業改善	静謐な学習環境の確立と重点目標達成の実現をめざした授業改善。	チャイム着席を行い、授業中、静謐な学習環境のもとで学びの雰囲気醸成する	学校アンケートによる肯定率 80%以上	授業観察等 学校アンケート	生徒・保護者・職員		◎	・学校アンケートから生徒は学習に取り組み静謐な学習状況であることがわかる。	○	・出前授業などに参加してみて、まじめに授業を受けている生徒がほとんどです。
			基礎的な知識・技能の確実な定着のため生徒が家庭学習に取り組むように指導する。	アンケートによる肯定率 80%以上	学校アンケート等	生徒・保護者・職員		△	・基礎的な知識等は定着しているが、家庭学習にはしっかりと取り組めていない面がある。		・小学校との連携を深めて家庭学習に取り組んでほしい。
			校内授業研究を行うなど、教職員の積極的な相互授業参観などをおして授業改善に取り組む	アンケートによる肯定率が 80%以上	授業観察等	生徒・保護者・職員		◎	・校内授業研や学校群の研修等で教職員は授業改善に取り組んでいる。		・生徒指導の中で SNS のトラブルが多いことを伺いました。情報モラル教育は企業や大人になっても必要なことなので家庭と連携してよりいっそう取り組んでほしい。
		「主体的」・「対話的」・「深い学び」の実現、「子どもが自ら学びを進める授業」をめざした取り組みを行う	●★授業において、必ず考えなどを書く場面や自ら表現する場面を取り入れる。また主体的に学習に取り組む態度を身につけさせる。	アンケートによる肯定評価 80%以上	学校アンケート等	生徒・保護者・職員		◎	・学校アンケート等から主体的に学習に取り組む生徒の育成に向けて教職員は取り組んでいることがわかる。	◎	・学校アンケートから生徒は先生を信頼していることがわかる。このことはとても大切なことだと思う。
			●★ＩＣＴを活用するなど指導方法・教材等の工夫改善と発表、話し合い活動、グループ学習を取り入れた授業の実践を行う。	「話し合う活動で自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」で肯定評価 80%以上	学校アンケート等	生徒・保護者・職員		◎	・学校アンケートの経年比較から ICT の活用は進んでいる。今後は効果的な活用について取り組みたい。		・SST などの新しいことに取り組んでもらっていることは大変すばらしい。ICT の活用も進んでいるように感じられる。今後は生徒の将来に役立つように SST をより工夫していただければと思う。
			生徒の現状を分析し指導改善に活用する	教科会等において適宜経年比較	実践実績	生徒・保護者・職員		○	・授業改善に向けて教科等で話し合う場面が多いがテストの分析等は十分にできていない面がある。		
	豊かな心・健やかな体	道徳や人権教育を実施し、豊かな人権感覚を育てる教育を推進する。また、あらゆる教育活動の中で、生徒の自尊感情・自己肯定感を高められるよう集団づくりをすすめる。	●道徳の授業を確保し、すべての教育活動の中で豊かな人権感覚を育てる取り組みを実践する。	アンケートによる肯定率 70%以上	生徒のワークシート 学校アンケート	生徒・保護者・職員		○	・道徳の時間を確保し人権教育の視点で取り組んでいる。今後も引き続きすべての教育活動の中で人権教育を推進していきたい。	○	・生徒会と児童会が連携して取り組むなど子どもの主体的な取り組みがより一層進むように取り組んでほしい。
			教科授業・学校行事・生徒会・部活動などを通じて物事を最後までやりきる成就感・達成感が得られるようにし、自尊感情を醸成する	「じぶんにはよいところがある」で肯定評価 8 0 %以上	学校アンケート等	生徒・保護者・職員		○	・学校行事等に生徒は前向きに取り組んでいる。さらに自尊感情を醸成していく取り組みを進めたい。		・今後もしじめのない取り組みを進めてほしい。
			●学校行事に積極的に楽しく参加できる生徒の育成特にいじめのない学校づくりに取り組む	経年比較昨年度より向上している	学校アンケート 実践報告等	生徒・保護者・職員		◎	・学校アンケートからいじめの取り組みは十分できていると生徒は答えている。今後も取り組みたい。		・運動する人はいい人であるというような行動と道徳を関連付けてより良い行動について考えてほしい。
		運動に親しむ環境を整え、体力を向上させる	部活動の充実と生徒の自主的な運営の推進に取り組む	経年比較昨年度より向上している	学校アンケート	生徒・保護者・職員		○	・部活動は生徒にとって楽しく意欲的に取り組んでいることがわかる。	◎	・部活動をなどの場面を通して人間力を身に着ける取り組みを今後も進めてほしい。
			運動に親しむ生徒を増やし、体力の向上に取り組む朝ごはんを食べるなど食育指導と関連付ける	経年比較昨年度より向上している	新体力テスト	生徒・保護者・職員		○	・部活動は生徒にとって楽しく意欲的に取り組んでいることがわかる。今後は食育と関連付けながら生徒の体力向上等に取り組むたい。		
学校独自の課題	新たな学校づくり	開かれた学校づくり	ホームページ・学校だよりなどを通して情報発信を行う。またオープンスクール等で学校の様子を公開する。	アンケートによる肯定率 80%以上	学校アンケート	生徒・保護者・職員		◎	・ホームページのアクセス数等から情報発信は十分にできている。	◎	・ホームページを見ていると学校の様子がよくわかる。
		カリキュラム改善	★小中の職員の交流を深め9年間を見通したカリキュラム改善に取り組む。	アンケートによる肯定率 80%以上	学校アンケート	生徒・保護者・職員		◎	・学校アンケートから小中の学習内容について関連付けながら授業が行われていることがわかる。		・小中連携で授業を工夫していることは大変良い取り組みだと思う。
		学校群の課題に向けての取り組み	★教職員の業務の見直し、群内の効果的な人材・予算の活用や学校群で子どもの資質能力の育成を図る。	アンケートによる肯定率 80%以上	学校アンケート	生徒・保護者・職員		○	・学校群の取り組みにより小中の教職員の関係は大変良好といえる。今後は業務改善が進むよう取り組みを充実させたい。		・学校群の取り組みに感謝している。小中連携に加えて幼稚園などとの連携を進めて子どもの育成に取り組めれば大変すばらしい。
校長より（年度末） 学校関係者の皆様のご意見や学校アンケートなどの生徒保護者の意見を受け止めて今後の学校運営に生かしたいと思います。								学校関係者評価から（年度末） 学校の取り組みが順調であることがわかる。評価欄のことについて先生方の負担も考えて取り組んでほしい。			